

社会貢献活動

当社は社会の一員として、工場周辺地域や社会と共生し、ともに繁栄していくことが大切であると認識して、日々生産を続けています。

新潟ガスタービン工場町内クリーン作戦に協力

聖籠町生活環境化の協力依頼により、今年度も工場周辺の清掃活動を行いました。5月9日と10月23日の二日間、町内クリーン作戦に協力し、従業員100人が参加し、一時間弱ではありますが、工場周辺の道路及び工場内の清掃を行いました。10月23日は聖籠町にはすでに冷たい風が吹いている中、合計で可燃物22袋、不燃物9袋を処理しました。



新潟祭りに協賛、参加

8月9日、新潟祭りの初日に行われる「大民謡流し」(参加者約1万3千人)に参加、11日の花火大会に協賛しました。民謡流しでは、昨年より多い133名が新潟市のシンボル萬代橋の上で「新潟甚句」を踊る事ができ、更に盛り上がりました。



神田祭参加

2013年5月10日～12日、東日本大震災で中止になっていた神田祭が4年ぶりに行われました。当社も地域社会の一員として、祭りによる地域振興の趣旨に協賛し、会社として参加しました。4月22日から本社ロビーに当社が所属する神田同朋町会のお神輿が展示され、徐々にムードを盛り上げました。5月10日は夕方、神主さんによる御霊入れ、11日は午後2時から町内巡り、12日午前中に神田明神への宮入、午後は電気街での神輿パレードが行われました。

11日の町内巡りでは、小雨の降る中、半纏もじっとりと濡れてしまいましたが、関係する町内すべての路地を元気良い掛け声で巡り、背中から湯気が上がっていました。立ち寄る家の前には、食べ物や飲み物が用意されており、和気藹々と巡りました。この町は江戸時代は神田明神下と呼ばれ、平次親分のいた時代から神田明神を中心に、町の人たちの絆が出来ているのだと感じました。



手話講習会

2013年6月から毎週1回、本社勤務者を対象に手話講習会を開催しています。

手話は視覚言語で聴覚障害者が中心となって使用しており、なくてはならないコミュニケーション手段の一つです。視覚言語のため、ビデオとイラストを利用して講習を行なっています。

ある日、聴覚障害者とバスの運転手とのコミュニケーションが取れず困っていたとき、講習を受けていただいた方が通訳として活躍することが出来たとの報告がありました。

小さなことかもしれませんが、私にとっては大きな喜びを感じています。

この手話講習会をきっかけに聴覚障害者たちと健聴者たちとの障害壁(コミュニケーション等)を取り除くことが出来ればと思い、時間をかけて少しずつ今後も教えていきたいと考えています。

